

醒ヶ井梅花藻観賞と中山道を歩く

水の郷醒ヶ井、「居醒の清水」を源流として中山道沿いに流れる清流地蔵川に咲く梅花藻観賞と、醒ヶ井養鱒場を散策します。

J R 醒ヶ井駅より名神高速道路のガードをくぐり、ホテルが生息する清流丹生川沿いに進みます。車の通る道を避け、田んぼの中を通る舗装された農道を歩きます。運動広場で休息し、いぼとり水のある上丹生まで3キロ、一部歩道も歩きますので車に注意して下さい。丹生地区は仏壇製造が盛んであり、通り道より木彫り等の様子を見る事ができます。

上丹生より右に進み、養鱒場までは木の生い茂った川沿いの快適な道を進みます。醒ヶ井養鱒場は醒ヶ井溪谷の中にあり、霊仙山のふもとから湧き出る清流をたたえた数多くの池に大小さまざまなニジマス、アマゴ、イワナ等が、群泳しており、幻の魚「イトウ」古代魚「チョウザメ」清流のシンボル「ハリヨ」等も飼育されており、遊歩道、食堂、売店、休憩所も完備されています。ここで昼食をとり、出発時間まで場内を自由に散策して下さい。

昼食後、来た道に戻り、中仙道沿いに流れる地蔵川の梅花藻を観賞します。梅花藻はキンポウゲ科の水生多年草で流れのある清流にしか生育しません。7～8月ごろに梅の花に似た直径1.5cmほどの愛らしい花が一斉に川面から顔を出します。名神のガードをくぐり中仙道に入り、西行水、十王水、醒ヶ井宿資料館等を通り、「居醒の清水」に着きます。醒ヶ井駅までは西行水から2キロ、梅花藻を見ながらゆっくりと散策下さい。

今回のルートは、約10キロ、全コース歩きやすい平坦な道ですが、時節柄暑さ対策（帽子、日傘、飲料水等）を十分にして下さい。

(記)

◇ 日時	平成20年7月24日 (木)	8時30分	(雨天決行)
◇ 集合	J R 高槻駅北側	アルプラザ前通路	
◇ 交通	行き	高槻発 9:16	米原着 10:25
		(新快速)	米原発 10:30
		醒ヶ井着 10:35	
	帰り	醒ヶ井発 16:11	米原着 16:17
			米原発 16:49
			(新快速)
			高槻着 17:57
◇ 費用	2,500円	(青春18切符2300円. 養鱒場入場料200円)	

◇ コース	醒ヶ井駅	→	運動広場	→	いぼとり水	→	養鱒場
	10:40		11:30		11:50		12:20
			(WC)		(WC)		
	養鱒場	→	運動広場	→	西行水	→	居醒の清水
	13:20		14:10		14:50		15:20
			(WC)				醒ヶ井駅
							15:50

- ◇ お願い① 今回は交通費を安く上げるため青春18切符を使います。切符は一括で購入しますので、集合時上記金額を徴収します。おつりのいらぬよう願います。
- ② 青春18切符は1枚5人用ですから、5人単位で入場下さい。醒ヶ井駅で出場後、一旦回収しますのでご協力願います。
- ③ 京都、滋賀の方は乗車地ご自身で判断下さい。

◇ 持参品 弁当 飲料水 雨具 嗜好品 等々。

◇ 次回例会 9月度石部ぶらりのんびり散策は8月にご案内します。

◇ 個人情報 以下について徹底致します。
歩こう会で撮影された写真の一部は、「支部ホームページ」及び「支部だより」に使わせて頂きます。不都合な方は事前に幹事にお申し出下さい。

◇ 問合わせ先 伊達政雄 (624-5753) 多田章子 (671-7802) 仲尾富三 (677-8817)

◇ コース



参加証 当日下記の参加証を切り取ってご持参下さい。

H20・7・24(木)	氏 名	支 部 名	備 考
会 員			
家 族 会 員			
そ の 他			200円お支払い下さい